

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年7月11日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【高性能多核種除去設備処理済水一時貯留タンク(B)の移送ラインの詰まりについて】 当社運転員が、高性能多核種除去設備の処理済水一時貯留タンク(B)からG5-A群タンクへの移送を実施したところ、「高性能処理済水貯蔵タンク移送流量低」の警報発生を確認。 移送ポンプの起動/停止や同ポンプを(A)から(B)に切替えて移送を試みたが状況が変わらなかったことから、高性能多核種除去設備の処理済水一時貯留タンク(B)の移送ラインの詰まりと推定。 なお、既設多核種除去設備の処理済水の移送先として、高性能多核種除去設備の処理済水一時貯留タンク(B)を使用していたが、他の処理済水一時貯留タンクが使用出来ることから、処理運転に影響なし。 今後、当該配管を点検予定。</p>	GⅢ	7月5日
2	<p>【増設多核種除去設備(B)の出口フィルタドレン配管からの水の滴下について】 協力企業作業員が、作業中の増設多核種除去設備(B)の出口フィルタ下部に水溜まりがあることを確認。 現場調査の結果、当該出口フィルタドレン配管から3分に1滴の滴下があることを確認。 その後、隔離を実施し、滴下が停止したことを確認。漏えい箇所は袋養生実施済み。 今後、当該漏えい箇所を修理予定。</p>	GⅢ	7月6日